

競技注意事項

1. 規則について

本大会は 2013 年度日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 競技方法について

- 1) スタートラインでの並び順は第 18 回大会の成績順、それに続き前回大会不参加チーム、オープン参加チームの順とし、2 列でスタートライン中央から両端に向かって並ぶ。
なお、前回不参加チームの並び順は、エントリー時に主催者が公平に抽選を行い、決定する。
- 2) 競技者が途中で審判長に競技中止を指示された場合は、直ちに走行を中止しなければならない。なお、救護員は各中継所に待機する。
- 3) 競技者が途中で競技を続行することができない状態になったとき、または競技中止を指示されてレースを途中で棄権した場合、その前の区間までは公式記録とする。なお、当該チームは、審判長の指示に従い次区間から最終チーム通過 1 分後に再スタートすることが出来るが、オープン参加となり、次区間以降の記録は参考記録とする。
- 4) タスキは必ず肩から斜め脇下に掛けて走ること。
- 5) 競技者が勝手に走路から離れた場合、その後の競技続行は認めない。
- 6) 道路の規制時間に競技を終了させるため、繰り上げスタートを実施する場合がある。
繰り上げ時間の目安は各中継所先頭チーム通過後 15 分とする。また、繰り上げタスキは主催者側で用意する。
- 7) 競技中、競技者はいかなる助力も受けてはならない。ただし、競技役員・医務員・監督・コーチが状態を確認したり、安全を確保するために一時的に競技者の身体に触れても手助けとはみなさない。
- 8) 自動車、自動二輪車、自転車等の車両、人による伴走は一切認めない。違反が判明した大学は失格とする。
- 9) 6 区のみ主催者で給水所を設ける (4.5km 地点)。

3. 中継所について

- 1) 本大会は電大中継所（東京電機大学構内）、高花中継所（高花郵便局前）、西の原中継所（西の原小学校前）の 3 ヶ所に中継所を設ける。各自コース図を参照して確認すること。
- 2) タスキは中継線より進行方向 20m のところに引かれた白線までの間で引き継がなければならない。

3) タスキを渡し終えた競技者は、他の競技者の妨害とならないよう、直ちに走路外（歩道等）に出なければならない。

4) 中継線の前後 30m以内は、競技役員、競技者以外、一切の立入を禁止する。このゾーン内への付添人の立入については、各中継所審判員の指示に従うこと。

4. 招集について

1) 招集は、スタート地点および各中継点付近で行うので、各中継所の出発係の指示に従うこと。

2) 招集時には、必ずユニフォームにナンバーカードをつけること。

3) 招集時に、検印済みのたすきであるか検査する。

4) 招集開始時刻・招集場所は以下の通りとする。

	第1区 4.6 k m	第2区 4.5 k m	第3区 3.3 k m	第4区 5.8 k m	第5区 4.6 k m	第6区 7.8 k m
招集開始時刻	9:15	9:30	9:45	9:55	10:15	10:30
招集場所	電大 中継所	西の原 中継所	電大 中継所	高花 中継所	電大 中継所	西の原 中継所

5. 距離表示について

距離表示は、各区間の中間地点にその距離を示す。ただし、6 区については、1 k m も示す。

6. コース使用上の注意

1) 本大会は印西市千葉ニュータウン周回コースにて行う。公道を走行する際は現場の警察官、並びに競技役員の指示に従うこと。

2) 競技者、競技役員以外は一切コースに入らないこと。特にスタート及び中継点付近は混雑が予想されるので大学関係者も一切コースに入ってはならない。

7. 全日本大学女子駅伝への出場権

前回大会シード校の筑波大学、大東文化大学を除く、上位 6 校が 10 月 27 日に仙台にて開催される第 31 回全日本大学女子駅伝対校選手権大会に出場することができる。

8. その他

1) 大会本部は、高花中継所に設置する。

2) ナンバーカードは以下の時刻に各中継所にて配付する。

- ・電大中継所（1区、3区、5区）・・・7:30（大学受付時）
 - ・西の原中継所（2区、6区）・・・8:00
 - ・高花中継所（4区）・・・9:00
- 3) 記録は、高花中継所付近の保健福祉センター、高花小学校体育館に掲示する。
 - 4) 荷物は各大学で管理すること(盗難、遺失に関して大会主催者は一切責任を負わない)。
 - 5) 更衣・練習場所については、以下の施設を使用することができる。
 - ・電大中継所・・・福田講堂多目的室
 - ・高花中継所・・・高花小学校校庭、保健福祉センターロビー
 - ・西の原中継所・・・西の原小学校体育館、校庭、会議室
 - 6) 競技中、身体の故障により競技を続けることが困難となった場合は、最寄りの競技役員に申し出て指示を受けること。
 - 7) 本大会競技中の不慮の事故等については、主催者側で応急処置は行うが、その後の処置は各自(各校)で行うものとする。また、事故に起因する事後の結果については本連盟では責任を負わない。ただし、2013年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
 - 8) 閉会式を13時00分より高花小学校体育館において開催するので、参加選手、関係者は必ず出席すること。
 - 9) その他、不明な点は大会本部まで問い合わせること。

関東学生陸上競技連盟